

第 139 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和 7 年 11 月 20 日（木）午後 1 時 30 分
- 2 場 所 湯河原町役場 第 2 庁舎 3 階 会議室（湯河原町中央 2-2-1）
- 3 委員総数 9 名、出席委員数 7 名
出席委員：さいとう真由美、深田真弓(アンケート回答)、中島浩太郎(アンケート回答)、
井上真喜(アンケート回答)、鈴木将大、久野木孝一、山田碩斗
欠席委員：宮下睦史、館石晃一
放送局側出席者：専務 山崎浩一、ディレクター 高橋真紀
- 4 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した
- 5 議 事 番組へのご意見

◆対象番組：「熱海所記念病院『話の図書館』」

毎月第 1・3 月曜日 13 時 00 分～（15 分録音）

※2025 年 10 月 6 日放送分

◆番組概要：2025 年 10 月スタート新番組。熱海所記念病院の医師をはじめとするスタッフがパーソナリティーを務め、診療内容や健康に関する情報、病院内の取組や、地域での活動などを伝えます。また、病院のオフィシャルホームページでアーカイブ配信もしています。

○委員からの意見

- ・病院の話は知っているようで知らないというか、調べるのも億劫なので、こういう話が聴けるのはありがたい
- ・こんな時は何科に行ったらいいなどの話もしてもらえると良い
- ・なかなか直接聞くには聞きにくい話をしていたので良かった
- ・「話の図書館」という、その名の通り、知識がどんどん蓄積されていきそうな感じがした
- ・町のお医者さんたちの目線での話はなかなか聞く機会がないと思っていたが、実際に自分が通える病院のお医者さんの話が聴けて、受診に繋がるというような効果があるのであれば素晴らしいことだと思う
- ・番組のタイトルが良い
- ・病院というと、自分には遠い存在と思っていたが、緊急外来の話など知りたかった情報が聴けて良かった
- ・パーソナリティーと先生との会話形式での進行がわかりやすい
- ・実際の担当のお医者さんの声が聴けるのは、安心感をもって検診などを受けることができ、素晴らしいと思った

- ・病気の時の不安な気持ちに対し、専門的なことにフォーカスしているので、とてもためになった
- ・マンモグラフィーの事は知っていたし、受けているが、専門的なことは知らなかったのでもためになった
- ・次回を楽しみにしている

アンケート回答

- ・時間帯も午後一で、良いと思う
- ・先生方の話し方はとても聴きやすく、わかりやすかった
- ・誰にとっても病気は身近な話題であり、病院のイメージは大切。イメージアップにとても良い番組だと思う
- ・病気、治療について、専門の先生の話が聴けるのは興味深く、とても参考になる
- ・マンモグラフィーは、痛みを伴うなど敬遠しがちな検査だが、乳がんになる確率や早期発見の大切さがわかり、これまで受けていない人にも伝わったと思った
- ・質問も受け付けるということだったので、今後回数を重ねていく際に Q&A があるとより身近に感じると思う
- ・医療の話 directly 医師から聞ける機会はとても良いことである
- ・15 分という短い時間で聴けるもの良いと感じた
- ・個人的に 10/20 放送に「膝関節や骨粗しょう症」に関する内容は、あまり興味がなかったが、11/3 放送の「インフルエンザ」については興味もあったのでためになった
- ・初回ということで硬い感じはしたが、病気に関することなので、きちんと Q&A になっていて、わかりやすいと思った
- ・病院は様子がわからなくて不安な部分があったりするが、担当される先生の声が聴けると安心できる感じがする
- ・今回の乳がん検査の話など優しくわかりやすく話して下さると受診してみようかという気になると思う
- ・今後、いろいろな所記念病院の話が聴けるとおもしろいと思う

6 その他参考となる事項

次回 2026 年 2 月 19 日（木）13 時 30 分 熱海市内
 （※年 4 回開催予定：5 月・8 月・11 月・2 月の第 3 木曜日）